

2020年度 事業報告

1. 事業実施状況

月 日	行 事	場 所	摘 要
5	13 ○ 監査会	本 会	2019年度事業・会計監査
	22 中国・四国学校給食ブロック別研究協議会	山口県	中止 文部科学省・全給連・開催県主催
	○ 理事会	松江市	決議の省略による方法により実施 2019年度決算等審議
6	○ 評議員会	松江市	決議の省略による方法により実施 2019年度決算等審議
	26 第1回全給連定例総会及び永年勤続職員表彰	東京都	中止
8	5 第1回中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
	和食調理講習会	出雲市	中止
	中国・四国物資安定供給対策協議会(物資担当者会)	香川県	中止
10	13・14 全国学校給食会連合会初任者研修会	東京都	中止
	○ 学校給食パン品質審査	福岡県	鳥越製粉株式会社研究開発部に 於いて審査
	16 第2回中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
11	17・18 全国学校給食会連合会事務局長・課長クラスセミナー	東京都	中止
	19 ○ 学校給食用物資展示試食会	松江市	中止
	19 ○ 物資選定委員会(小委員会)	本 会	新規取扱物資選定
	中国・四国学校給食会代表者会	岡山県	中止
12	4 第3回中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
1	8 学乳事業意見聴取会	松江市	島根県畜産課主催
	中国・四国学校給食会幹部職員研修会	徳島県	中止
2	17 第4回中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
	19 第2回全国学校給食会連合会定例総会	東京都	中止
3	中国・九州地区学校給食会運営協議会	沖縄県	中止
	全国学校給食会連合会実務(衛生管理)担当者研修会	東京都	中止
	○ 理事会	松江市	決議の省略による方法により実施 次年度事業計画及び予算審議
【注】 全給連 : 全国学校給食会連合会の略 ○ : 島根県学校給食会主催			

2. 学校給食用物資の安定供給に関する事業

(1)学校給食用物資の供給に関すること

①学校給食用物資の買入と売渡について

ア)学校給食用物資の買入・売渡実績表

区分 物資名		買 入		売 渡		次年度への繰越	
		数 量	金額(円)	数 量	金額(円)	数 量	金額(円)
パン・めん	原料小麦粉	5,123 袋 (40)	23,929,479	5,117 袋	30,209,054	6 袋	21,270
	砂糖	8,071.76 kg (328.94)		7,676 kg		395.76 kg	65,301
	マーガリン	6,543.35 kg (139.10)		6,396.00 kg		147.35 kg	53,192
	脱脂粉乳	5,519.77 kg (506.31)		5,117 kg		402.77 kg	160,749
米・麦	精 米	170,620 kg (730.00)	56,974,041	169,780 kg	61,249,383	840.00 kg	231,840
	アルファ化米	2,019 kg (386.00)		2,011 kg		8.00 kg	5,313
	麦	25,357 kg (1,108.00)		22,690 kg		2,667.00 kg	600,075
	強化米	1,449.32 kg (32.38)		1,221.00 kg		228.32 kg	205,891
牛 乳	10,546,632 本 (0)	525,420,981	10,546,632 本	527,858,094	0 本	0	
一 般 食 品	乳製品他 11種類 432品目	167,643,474	乳製品他 11種類 432品目	184,392,302	乳製品他 11種類 389品目	11,072,707	
冷 食 食 品	魚介類他 10種類 804品目	528,269,833	魚介類他 10種類 804品目	581,024,546	魚介類他 10種類 680品目	41,599,122	
食 品 以 外	洗剤他 104品目	7,507,122	洗剤他 104品目	7,130,595	洗剤他 95品目	1,374,077	
合 計		1,309,744,930		1,391,863,974		55,389,537	

[注]: ()内は、前年度からの繰越数量で、内数。

イ) 安全性の確保と公表

- 品質規格(原産国、栄養成分、細菌検査、工場の衛生監視票、製造工程、残留農薬、食物アレルギー、遺伝子組み換え)等の情報を詳細にまとめた「学校給食用物資要覧」の配布及び「お知らせ」「ホームページ」による情報の提供。
- 納入業者の検査データ以外に、中国・九州地区県学校給食会共同購入品 13 品目(凍菜類 11 品目、凍魚介類 2 品目)については公的検査機関に依頼し、品質検査、細菌検査を実施。また、凍菜類 11 品目の内、輸入野菜については、残留農薬検査として有機リン系 46 項目、他成分 312 項目にジクロロボス、メタミドホスを追加した検査を実施し、国産野菜については、残留農薬検査 264 項目を実施。

②物資の選定、開発に関することについて

ア) 物資選定委員会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、物資選定委員全員による会は中止としたが、人数を絞った小委員会を開催し、新たに取扱いを希望する物資について選定した後、委員の皆様のお手元にて評定いただき採択の可否を行う形式で実施した。

○ 2020 年 11 月 19 日(木)

物資選定委員会会長より推薦された 2 名と事務局 2 名による小委員会を本会にて開催。新規取扱希望品 31 品目について、試食と書類審査を行い、9 品目を選定。

○ 2020 年 12 月 1 日(火)～18 日(金)

物資選定委員 14 名へサンプル品と物資カード(商品の栄養成分、配合割合、アレルギー関連情報、その他形状や使用方法等が記載されているもの。)を送付し、お手元にて採択を行う。

○ 判定結果の結果、新規取扱希望 9 品目中 3 品目を選定。

イ) 物資展示試食会の開催

2020 年 11 月 19 日(木)「くにびきメッセ」での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

ウ) 価格の動向について情報提供

- 次年度の学校給食用物資の価格動向等について、主食食材を中心に生産者、取引業者等から収集した情報を、県内の学校給食実施関係者に提供。(2021 年 2 月)

エ) パン品質審査会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、パン品質審査会は中止としたが、パンを鳥越製粉株式会社研究開発部へ送付して審査を行う形式で実施した。

- 2020 年 9 月に学校給食用パン委託加工工場 12 工場で製造された学校給食用の標準パン(コッペパンまたは丸パン)を採取。

- 鳥越製粉株式会社研究開発部技術開発グループにより、本会制定の「学校給食用パン品質採点基準」に基づき、食味、焼き色、醗酵状態等を審査。

- 審査の結果、全ての工場において品質が良好であるとの結果であった。

③関係機関との連携について

- 学校給食における和食メニュー推進事業(和食調理講習会の開催)
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

3. 学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業

(1)学校給食の普及充実に関することについて

ア)しまね栄養管理システムの運用

- 学校給食における献立作成及び発注・食数やカロリー計算等の栄養管理の合理化を目指し、「しまね栄養管理ソフト」を本会が独自に開発して、各給食センター及び給食実施学校へ無償提供。

【取組状況】

2006 年度

ソフトを開発し、68 箇所は無償配布。

2012 年度

Windows 7 対応のシステムに更新し、関係給食センター及び給食実施学校へ配布。

2015 年度

新たに選定された食品等のデータを更新し、関係給食センター及び給食実施学校へ配布。

2017 年度

- ・食品成分表 7 訂版対応のシステムに更新し、学校給食センター等 57 箇所に配布。
- ・使用方法等の個別対応。

2020 年度

Windows10 対応のシステムに更新し、学校給食センター等 62 箇所に配布。

イ)地場産物を活用した製品等の提供

- 県産農畜水産物を活用した学校給食緊急提供事業の実施

農林水産省では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うインバウンド需要や外食需要の減少により具体的な影響が価格、出荷量に生じている国産農畜水産物について、その需要突起を図り、生産面への影響を回避するとともに、食育を通じて児童生徒等の理解醸成に寄与する観点から、希望のある学校給食実施校に対し、国産農畜水産物を提供することが検討され、本県においてもこの取り組みを実施されることになった。

そこで、本会は県と連携し、県産水産物と島根和牛肉を学校給食の食材として提供した。

・県産水産物

2020年11月～2021年3月 36施設の学校給食センター(調理場)へ提供。

提供品 「ブリ(切身)」「マアジ(尾頭付き、ドレス)」「カレイ(干し)」「ニギス(ドレス)」「アナゴ(味付け刻み)」「シジミ(宍道湖産)」「冷凍流通」

・県産畜産物

2020年7月～2021年3月 20施設の学校給食センター(調理場)へ提供。

提供品 「島根和牛(モモスライス)(ミックススライス)」「冷凍流通」

- 地場産物を使用し開発した「しまねブランド開発製品」11品目(アジの香味フライ、しまねのだしっ粉、あご丸等)の提供。
- 地場産の農産物15品目(いちじくジャム、たけのこ等)、畜産物14品目(島根和牛、豚肉等)、水産物13品目(焙りわかめ、あじ骨粉等)並びに畜産加工品25品目(オムレツ、ビーフコロッケ、餃子等)を紹介、提供。

ウ) 県給ブランド開発製品の普及

- 学校給食で比較的摂取することが困難とされる鉄分を強化した、食物繊維及び減塩にも配慮した「県給 国産豚と鶏のハンバーグ減塩」を開発し提供。

エ) 行事食の案内及び和食等給食レシピの紹介(ホームページの充実)

- 毎月更新、通算169回。アクセス数平均2,200件/月。

(2) 食育推進に関することについて

ア) 県学校栄養士会調査研究助成事業

- 県学校栄養士会の学校給食促進活動への助成。

イ) 学校給食に関するテーマに基づく調査研究助成事業

- 学校給食に関するテーマに基づく調査研究助成

テーマ「給食の食べ残しについて(食品ロスの解消)」

学校給食関係団体等がテーマに沿った学校給食の普及充実及び食育の推進に関わる調査研究、講演会・研修会及びイベント等に要する経費の一部を助成。(助成金交付基準の上限200,000円。)

ウ) 食育教材の支援

- 学校給食に関する資料を拡大複写機で印刷し、食育指導等に提供。(のべ5件)
- DVD等の貸し出し。(のべ2箇所)
- バイキング皿等の貸し出し。(0箇所)

4. 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

(1)安全管理・品質管理に関することについて

ア)基本物資の品質検査及び残留農薬分析検査の実施

- パンの品質検査
パン用小麦粉の毎月製粉時の品質検査。
- 精米の品質検査と残留農薬分析検査及び DNA 鑑定
2020 年 6 月、11 月実施。

イ)一般物資の安全性の確認(年 1 回)

- トレーサビリティの確認(原産国および産地確認)の徹底。
- 食品衛生監視票の確認。
- 細菌検査証明書等の確認。
- アレルゲン表示の確認。

ウ)事故発生時の対応

- 危機管理マニュアルに即して対応。
(2020 年度は発生件数 0 件)

(2)衛生管理に関することについて

ア)衛生管理アドバイザーの設置及び巡回指導

- 食品加工工場の安全管理、衛生管理に関する専門家をアドバイザーとして設置し、県内パン・めん・炊飯加工委託工場の安全管理、衛生管理及び食中毒防止の徹底を図るため、巡回指導を実施。

イ)検査器具など貸与事業

- 学校給食センター等に検査器具(簡易ふらん器)・ATP 測定器を貸与。また、化学的なデータによる細菌性食中毒の防止に役立てるため、細菌検査用寒天培地(フードスタンブ)・拭取り検査試薬を無償供与。
- 簡易ふらん器 19 台(のべ 22 箇所)・ATP測定器 2 台(のべ 8 箇所)。
- 手洗いチェッカーの貸し出し(のべ 4 箇所)。

5. 事業報告の附属明細書

事業報告の附属明細書は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成していない。